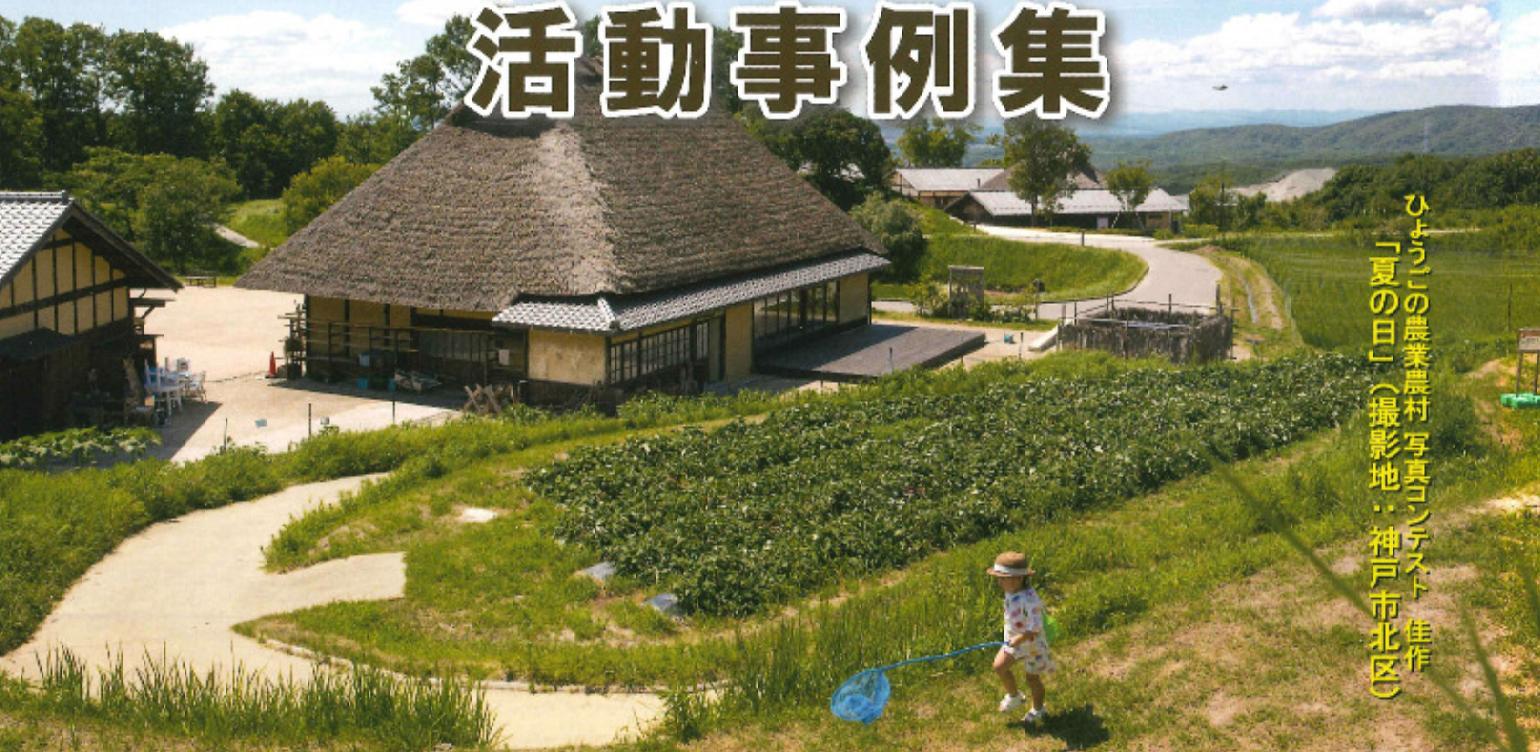


次世代につなぐ『みどり豊かなふるさとづくり』
～『多面的機能支払交付金制度』の躍動～

令和4年度版

活動事例集

ひょうごの農業農村写真コンテスト佳作
「夏の日」（撮影地…神戸市北区）



みんなの思いを実現する取組 ~活動組織からの声~



鳥獣害柵の設置で被害が減ったおかげで、安心して農業に取り組むことができる。



活動を通じて子どもたちに農業の大切さを伝えることが出来た。



地域縦出で活動に取り組むことができる。



多面的の活動のおかげで、農業活動に専念することができる。



兵庫県多面的機能發揮推進協議会

多面的機能支払交付金の概要

農村地域の恵みを次世代に！

農地や農業用水は、食料生産だけでなく ◆きれいな景観 ◆生き物の住みか ◆水質浄化 ◆洪水防止 などの役割を果たす私たちみんなの財産です。

しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。また、共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されています。

「多面的機能支払交付金」は、このような状況に鑑み、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。また、これにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しします。



農地維持支払交付金

◆基礎的な活動

施設の点検、草刈り、泥上げ、農道の路面補充など

◆推進活動

地域ぐるみでの話し合いなど

資源向上支払交付金

◆質的向上を図る活動

水路・農道・ため池等の補修、
農村環境の保全活動、
多面的機能の増進を図る活動 など

◆施設の長寿命化

水路の更新、農道の舗装、ゲート・バルブ
更新など

みどり豊かなふるさと大賞（令和3年度の取組）



みやまき

宮置資源保全活動隊（姫路市）・・・・・・・・・・・

P4

委員長賞



かんのんじ
知日文十

觀音寺農地保全協議会（多可町）……………P5

P5

委員長賞



のじょう
田マト

野上農地ふるさと会（豊岡市）……………P6

P6

委員長賞



七

大山地区農・水・環の会（丹波篠山市）・・・・・・・・・・・・・

P7

こうづき

木器環境保全活動組織（三田市）……………P8

P8

あか
[14]

岡地区環境保全協議会（稻美町）……………P9

p9

七
箇首

篠島いきいき村づくり（たつの市）……………P10

P10

三

田辺樹田の主張議論（次路市）……………P11

P11



知事賞

宮置
みやおき資源保全活動隊
(姫路市夢前町宮置)

未来型田舎の創生

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面認積定	26.8ha	



宮置地区は姫路市の中山間地域で、平成19年より活動を開始し、共同活動を通じて、地域住民の理解を深める活動を行っています。



現在は担い手農家を中心に農地集約を行い、ほ場整備による大区画化の工事を進めており、ICT(情報通信技術)を利用したスマート農業への移行を目指しています。

基礎活動



農道の草刈り



鳥獣害防護柵の設置・点検



組織運営に関する研修

将来を見据えた取組



小学生向けの田んぼの学校（米作り）



ドローンの活用



大型農機具の自動走行システム



ムカデ芝の定植

将来の
夢・展望

先進機器の実証することで農業の効率化を図るとともに、高齢化や少子化に備え、非農家や地域外の住民に対し、活動への参画を積極的に推進しています。また、住民の連携や活動への理解を深め、地域の話し合いを重ねることで、スマート農業を取り入れた未来に向けた取り組みを行っています。

四季が織りなす美しい田園風景 有機農業で地域共生

委員長賞

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面認積定	9.8ha	



多可町の北部に位置する観音寺集落では、杉原川の清水で作られるコシヒカリや、「多可町菜の花エコプロジェクト」の一環で、有機栽培しているそばとなたねは、環境に優しい取組として「ひょうご安心ブランド」を取得しています。



集落では美しい田園風景を守っていくため、観音寺営農組合を設立し、集落の半分の農地を営農組合に集積しています。

基礎活動



施設の点検・機能診断



集落での話し合い（計画策定）



菜の花の植栽（景観形成）

地域の特徴的な取組



大学生との「木の家プロジェクト」
(都市農村交流)



米粉となたねの菜っちゃん



千のしづく米

ひょうご安心ブランド



秋祭りの観音寺神楽（農村文化の伝承）



営農組合や菜の花エコプロジェクトと連携して、有機農業を軸とした「人と環境に優しい作物」の生産に注力し、また都市部の大学生との木の家プロジェクトによる協力など、山村集落のあるべき未来像を体現するために、積極的な取組を実施していきます。

観音寺農地保全協議会（多可郡多可町加美区観音寺）





みんなで守り、残そう！ こうのとり舞う美しいふるさと

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面認積定	36.2ha	



基礎活動



施設の点検作業



トラクターモアを活用した草刈り



獣害ネットの補修

地域一体での取組



子供会参加のクリーン作戦



多くの住人が参加する水路の泥上げ

看板の設置による地域のPR！



コウノトリ育むお米



コウノトリ育む農法



多面的事業を活用し、協定農用地における田の全面積で環境に優しく安全・安心な農法である「コウノトリ育む農法」に取り組んでいきます。また、農地の維持及び将来の担い手の確保をしながら、集落独自の特別栽培米の販売に取り組みたいと考えています。

コミュニティを大切に、持続可能な地域づくり！

委員長賞

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面積認定	149.0ha	



大山地区は、地区全体の8割が山林であり、谷部に田畠が開かれた典型的な中山間地です。

令和2年度に広域協定を締結し、10集落が協力し合い、大型ラジコン草刈機の導入、竹林整備や竹チップの活用、田んぼダムの実施など、地域資源の保全および有効活用に向けて取り組んでいます。

また、ひょうご推奨ブランドの「大山スイカ」の生産、販売にも力を入れています。



基礎活動



大型ラジコン草刈機による草刈り



田んぼダム設置の取組



広域協定運営委員会

環境保全活動



ひょうご推奨ブランド「大山スイカ」

農業を通じた小学生との世代間交流



大山スイカの栽培



獣害対策の学習



竹林の整備・竹チップ化



将来の
夢・展望

目的は、みんなが住んで良かったと思える地域作りであり、その為には課題と課題解決の方法の共有が大切と考えています。田舎の良さである地域のコミュニケーションを活かし、住民一体となって課題解決、地域作りに取り組んでいきたい。

おおやま
大山地区農・水・環の会
(丹波篠山市大山上ほか)

豊かで美しい自然環境と大切な農業生産を次世代に残す

活動区分	農地維持	○
	資源向上共同	○
	長寿命化	○
面認積定	51.8ha	



基礎活動



水路の泥上げ



年度活動計画の策定



水路の草刈りとのぼりによる広報活動

長寿命化の活動



ため池階段補修（塗装）



直営施工によるサイフォンの設置



ため池制波工補修



将来の
夢・展望

技術を持つ構成員の指揮の下、直営施工を基本とした施設の補修・更新、農業用施設の維持管理により、地域の環境と伝統を守り次世代によりよい原風景を残します。

また、次世代を担う子供たちへ農業の魅力の発信や食育を実施したいと考えています。

次世代へ繋ぐ地域資源の保全継承

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面積認定	139.0ha	



岡地区環境保全協議会は4集落から構成される広域活動組織で、営農組合による農地中間管理機構を通じた農地集積を積極的に取り組んでいます。



また、若年層に農業への関心を持つもらうため、地元の子供会や幼稚園を対象とした農業体験を行っています。

基礎活動



地域一体での草刈り



地域住民が参加した水路の泥上げ



ゲートの機能診断

地域資源の保全保守



農道補修（碎石入れ）



ナガエツルノゲトイの駆除活動



外来植物の芽や茎の徹底駆除



吸水口の修繕作業

地域の財産を守る取組



次の世代へ地域資源を継承するため、基礎的な保全活動・農業用施設の保守に力を入れています。また、特定外来生物ナガエツルノゲトイに対して、専門家や行政機関、付近の民間企業と連携をとりながら、駆除作業を行っています。

みんながいきいき暮らせる村づくり

篠首いきいき村づくり(たつの市新宮町篠首)

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面積認定	21.0ha	



篠首地区は、たつの市の中山間地域で、地区内の水路にはホタルが飛び交う自然豊かな地区です。

地区の高齢化が進む中、自治会をはじめ営農組織、老人会、女性会、子供会の協力のもと、農道・水路・ため池等の維持管理活動に励み、農村環境保全活動を積極的に行なうことで、自然豊かな環境の保全に取り組んでいます。



基礎活動



ため池取水ゲートの点検



ため池法面の草刈り



水路の泥上げ

地域総出の活動



各団体との協議

構成員一丸となった保全活動！



地域で協力しての農道草刈り



鳥獣害防護柵の補修



将来の 夢・展望

今後も地区の農地維持活動に構成員全員で協力して取り組みます。

また、景観形成活動に取り組むことで、地区内水路に飛び交うホタルがずっと生息できるような環境の維持に努めていきます。

力を合わせて、棚田のある農村風景を守りましょう！

活動区分	農地維持	<input type="radio"/>
	資源向上共同	<input type="radio"/>
	長寿命化	<input type="radio"/>
面認積定	20.6ha	



「集落の宝である、棚田のある農村風景と田辺集落を維持していきましょう。」を合言葉に、地域が一丸となって事業活動に参加し棚田の保全と休耕田の再生に力を注いでいます。

年2回発行の広報紙により取組の周知をはかることで、地域農業の盛り上げと棚田の保全意識の向上に努めています。



基礎活動



棚田の草刈り



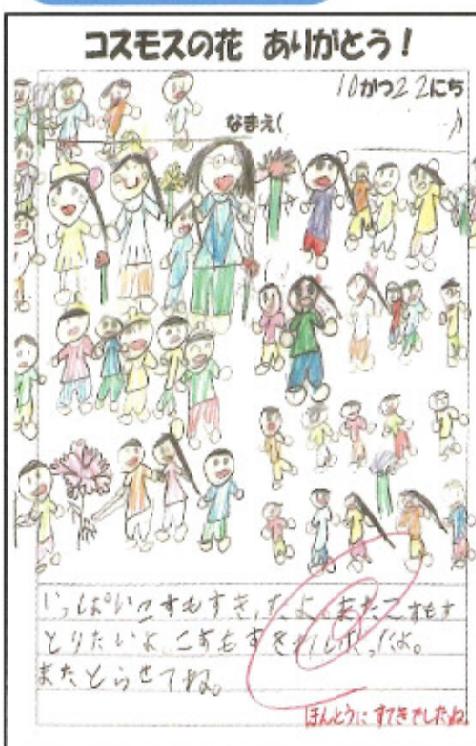
役員会での協議



広報誌「田辺棚田の里通信」

農村環境の保全

世代を超えた保全活動の実施！



県内の取組状況

優良農地の8割を超える地域で取り組んでいます

【令和4年度実施状況】(R4.10時点)

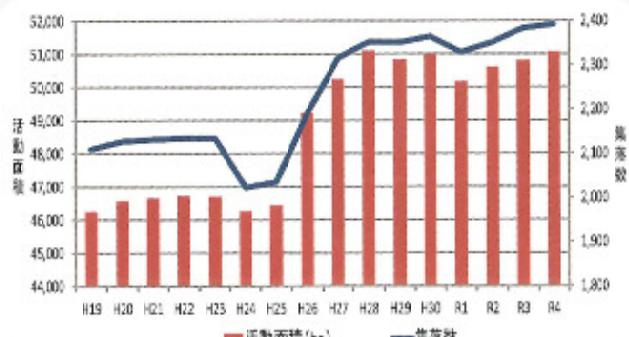
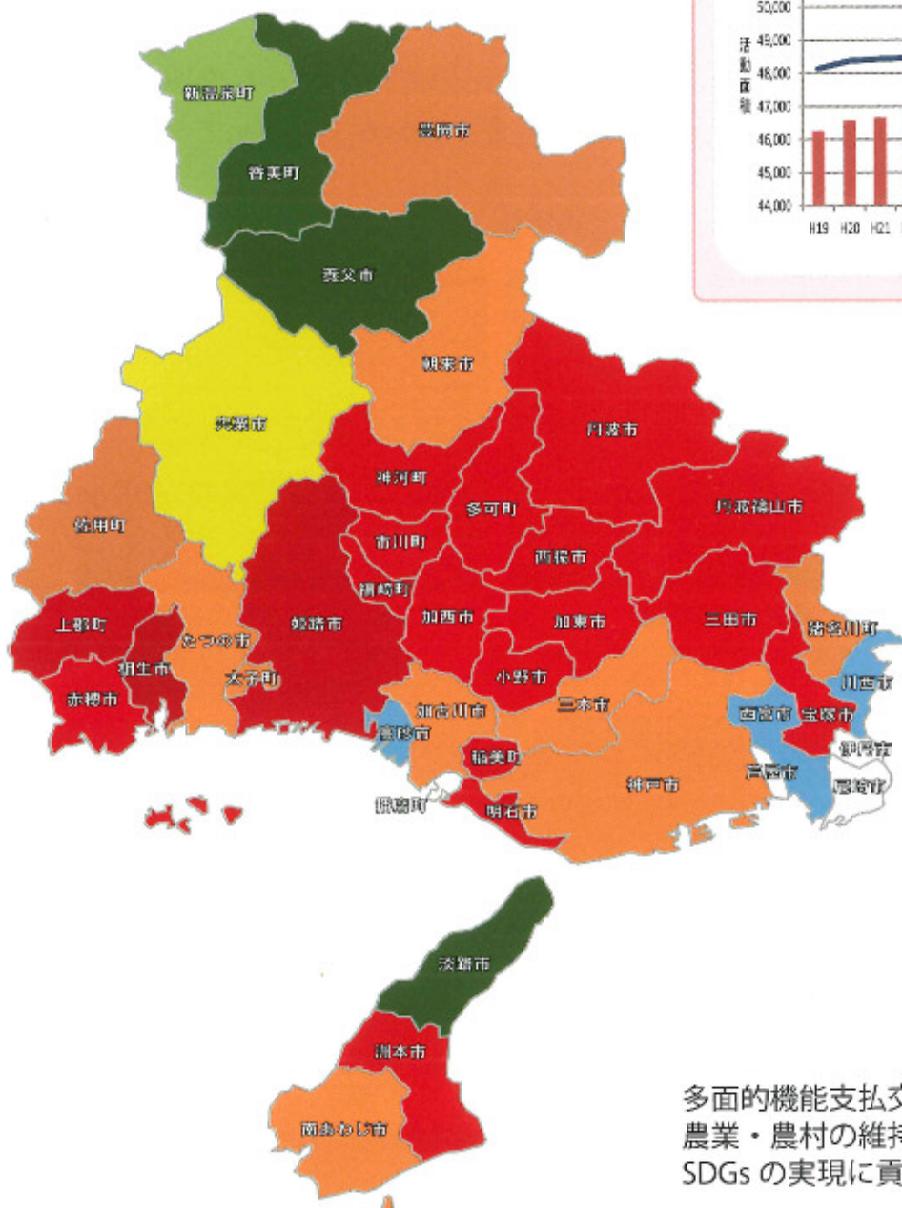
- ・市町数 37 市町
 - ・組織数 1,705 組織
 - ・取組面積 51.062ha
(田 48,460ha 畑 2,580ha 草地 21ha)
 - ・県全体農振農用地面積割合 82.2%

【兵庫県の取組組織数、取組面積の推移（H19～R4）】

項目	H19	~	H30	R1	R2	R3	R4※
集落数 (活動組織数)	2,110 (1,738)		2,364 (1,981)	2,328 (1,883)	2,351 (1,788)	2,383 (1,739)	2,392 (1,705)
取組面積 [ha]	46,253 (43,772)	~	50,997 (47,613)	50,171 (47,629)	50,604 (47,659)	50,812 (48,144)	51,062 (48,450)

※R4 は 10 月時点の見込

【市町別農振農用地面積カバー率】



(%)

- 80 以上
- 70 ~ 80 未満
- 60 ~ 70 未満
- 50 ~ 60 未満
- 50 未満
- 農振農用地以外での取組
- 未実施

多面的機能支払交付金の活動は、農業・農村の維持・発展を通じてSDGsの実現に貢献しています。



お問い合わせ

兵庫県多面的機能發揮推進協議会

TEL : 078-360-6605 FAX : 078-360-6606

E-mail : tamen.kyougikai@hyogo-nouchimizu.com

ホームページ：<https://hyogo-nouchimizu.com>

スマートフォンからは
こちら

兵庫 農地・水



みんなでつなごう 兵庫の農村

令和4年12月発行